京都労山

2026年7月号
No. 397
発行日
2026年6月15日

発行所:京都府勤労者山岳連盟 発行者:中村好夫 編集製作:機関誌委員会 発行:毎月第3月曜日

所在地:〒.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793
【ホームページアドレス】 http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan



京都府勤労者山岳連盟

京都労山『六つの合い言葉』

（一）　私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
（二）　私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
（三）　私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
（四）　私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
（五）　私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
（六）　私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。



７月号目次

＊　六つの合い言葉・目次
＊　ステップアップ　遭難対策部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０１
＊　事務局長会議報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０２
＊　第 17 期初級登山学校募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０３
＊　第 17 期初級登山学校申し込み書・・・・・・・・・・・・・・・・・・０４
＊　2026 夏山アルパイン連絡会の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・０５
＊　無雪期搬出訓練の案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・０６
＊　60 周年記念実行委員会からのお知らせ第 3 号・・・・・・・・・・・０７
＊　60 周年記念実行委員会第 18 回の記録・・・・・・・・・・・・・・・０９
＊　大文字山登山道整備の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
＊　大文字山登山道整備の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
＊　インスタグラム講習会の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
＊　知床登山道再開に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
＊　連載企画・二百名山登頂シリーズ第 65 回大日ヶ岳・・・・・・・・・１６
＊ 7 月号の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
＊ 連盟月間予定表「カレンダー」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

ステップアップ

アクシデントは突然に！伝えよう、先人たちの経験を。

理事長：坪山芳樹

私たちが登山を楽しむフィールドは、山という自然そのもので構成されています。四季の移ろいや気象の変化を受けて、見た目の表情を変えるだけではなく、物理的な変化をもたらします。雨の水滴は、靴底と岩や木の根との摩擦係数を大きく下げます。落ち葉は小石を隠して罠を仕掛けます。

また、山を歩く登山者も不変のものではなく、日々の体調の変化や加齢によって身体能力が変わっていきます。疲労によっても、バランス力や歩行技術に大きな影響を与えます。そんな、自然と登山者の接点である登山という行為の中で、安全マージンが変化します。遭難事故は安全マージンが小さくなれば発生します。多くはヒヤリハットとして事なきを得ますが、安全マージンが下がりすぎれば、怪我をし、事故となります。

そんなときの対処法を学ぶ機会が、6月28日に開催されます搬出技術講習会です。仲間が怪我をした、怪我をした登山者を見かけた。そのとき、正しい対処ができれば、けが人の苦痛は少しでも和らげられることでしょう。電話が通じても救助までに時間のかかる自然の中での事故。対処法を知らなければ、けが人の苦痛が長引き社会復帰にも影響を及ぼしかねません。

私たちの先輩たちが、培ってきた応急手当や搬出法を学び広めていきたいと思います。痛い思いや、悲しみを経て引き継がれてきたものを伝えましょう。

今年は、田辺山友会の仲間の皆さんが応急手当を担当して頂きます。搬出法は再結成したての救助隊員が微力ながら担当します。共に学びましょう。

事務局長会議報告　（各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催）

６月２日：**やましな,乙訓,右京,西山,伏見,洛中,明峯,左京,亀岡,山城　10 労山報告**
連盟から２人

各会の活動状況（前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

・**[右京]＜例会＞**5/16～17　60 周年バスハイク大台ケ原２コース 20 人**＜予定＞**6/9 交野山,14 北小松岩場クライミング**＜その他＞**60 夏山バス山行八ヶ岳３コース

・[**やましな]＜例会＞**5/10 星田園地７人,23 比良釈迦岳 11 人**＜予定＞**6/12 鏡山と芦刈園,28 天王山**＜その他＞**奈良在住の運営委員ありラインを併用して委員会実施

・**[西山]＜例会＞**5/9 武奈ヶ岳 14 人, 5/16～17㊵周年山行氷ノ山 42 人**＜予定＞**6/9 東海道自然歩道⑨,16 六甲縦走**＜その他>**40 周年記念品（オリジナル手拭）

・**[乙訓]＜例会＞**5/10 鈴鹿竜ヶ岳５人,15 頭巾山４人, 5/23～24 春合宿那岐山３コース 30 人**＜予定＞**6/10 裏六甲キングダムの白水山,１３六甲半縦走,14 日総会

・**[洛中]＜例会＞**5/10 入門セミナー実技①読図大文字山 36 人,30 実技②金勝アルプス 30 人**＜予定＞**6/14 実技③鎌倉山・峰床山,21 教育部夏山トレ金比羅**＜その他＞**2026 入門セミナー26 人受講生の中 11 人入会（30 才台１名,40-4,50-3,60-3 名）

・**[伏見]** **＜例会＞**5/10 金比羅岩トレ②16 人,17 金比羅岩トレ③14 人**＜予定＞**6/14 公開ハイク「京都トレイル東山」**＜その他＞** 7/5 第 18 回総会と懇親会

・**[明峯]＜例会＞**5/9 初級近畿のアルプスに登る-的形アルプス 6 人,30 初級大原 10 山 5 人**＜予定＞** 6/7 大文字山(銀閣寺),13 六甲山系水晶山**＜その他＞**6 月 20 日総会

・**[左京]＜例会＞**5/2 比良釈迦岳５人,5/9 岩根山４人,5 月霞沢岳道迷いヘリアップ

・[**亀岡**] **＜例会＞**5/9 霊仙山８人,5/11～13 燕岳５人,18 琵琶湖疎水 11 人

・**[山城]＜例会＞**5/16 御池岳２人,25 長尾山トレ,28～30 佐渡島ドンデン山６人

連盟の取り組み、活動報告　（連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告）

① 60 周年実行委員会　１１月１４日(土)記念講演会・集会の枠組み決まる。
京都労山に掲載。　各会・クラブの積極的な参加と会員への喧伝をお願いします。

② 2026 京都府連盟無雪期搬出訓練技術講習会の案内。
６月 28 日(日)雨天決行　安祥寺林道入り口　９時受付,９時半訓練開始,15 時半解散予定。応急担当は田辺山友会(三角巾のたたみ方、直接圧迫止血、前腕の固定とつり方、足首の固定等実施予定)

③ 全国連盟より、インスタグラム講習会　６月２８日(金)　Zoom

７月事務局長会議は、７月７日(火)WEB 会議とします。

２０２６年～２０２７年

第１７回初級登山学校募集要項

コース	普通	講師養成
目的	①安全登山思想・基礎的登山技術を普及できるリーダーを育成する。 ②無雪期 3000m級山岳一般縦走のリーダーを育成する。	連盟教育活動を次世代に発展継承する人材を育成する。
到達目標	①無雪期 3000m級岩稜縦走の実践（西穂高岳から奥穂高岳の縦走など） ②冬季低山の縦走	①初級登山学校での実技コーチ ②独自分野での講座メニューの構築
募集人員	１５名	若干名
受講料	３５０００円　※1	１５０００円　※1
受講資格	①労山基金５口以上に加入している者。	①　労山会員で労山基金５口以上加入している者。 ②初級登山学校修了又は教育委員会が認める者。
申し込み	①申し込み用紙に必要事項を記入の上当委員会に提出すること。　※２ ②受講者の確定はガイダンスで行う。	
必須事項	近畿協議会の雪崩講習会を受講する。 初級修了後１年間、救助隊員として登録する。 初級修了後、次回の初級登山学校の運営に協力する。	近畿協議会の雪崩講習会を受講する。
受講者注意事項	①講座および実技山行のときは講師および補助講師の指示に従う。 ②実技山行及び修了山行をはじめ、連盟内で万一事故が発生すれば受講生は連盟救助隊と共に捜索救助活動に全力を挙げる。 ③実技山行及び修了山行において事故が発生した場合、捜索救助活動の費用は各人が加入している労山基金及び山岳保険で対応し、これを越える費用は事故当事者の負担とする。	

※1、机上及び実技の交通費や宿泊料、テーピングの材料費等は含まない。
※2、申込用紙は、各会に配布する。受講希望者は必要事項を記入の上、所属会を通してメールで、９月１５日までに連盟に送付すること。京都労山ＨＰからでも入手できる。申込用紙には所属会初級担当者についても記載すること。
※　開講前、受講生を対象に9月24日（木）ガイダンスを開く。

講師及び実技コーチ（予定、敬称略）
坪山芳樹（明峰）川辺昭治（右京）、花折敬司（明峰）、畑和彦(WAO)、佐藤あつ子(やましな)、馬場重明（西山）、村上晃弘（洛中）、永田潤平（西山）、小川　繁（乙訓）、野元　修(伏見)、村上明彦(右京)、西田道明(乙訓)、西脇英俊(右京)、井上力省(乙訓)、梅若光明（乙訓）、金山晶子(福知山)、岡本敬子（洛中）、藪博美(田辺)、澤田南都(洛中)、他

主催　　京都府勤労者山岳連盟
〒616-8042 京都市右京区花園伊町４　Tel：075-275-0453
Fax：075-468-1793
問い合わせ先：教育委員会　村上晃弘　　Ｅメール：memento17mori@gmail.com
TEL:090－8572-7886

第 17回 初 級 登 山 学 校

受 講 申 込 書

2026年　月　　日

京都府勤労者山岳連盟教育委員会御中

第17回初級登山学校募集要項を確認して［　　］コースの受講を申し込みます。
受講希望者氏名【　　】

【 受 講 希 望 者 の 履 歴 】

氏名	年齢	性別
住所　〒 TEL	生年月日	
Eメールアドレス	コールサイン	
携帯番号	労山基金加入口数	
所属山岳会（名称と連絡先） 所属山岳会初級担当者氏名 Eメールアドレス　　TEL	個人賠償保険の 加入有無	
緊急連絡先（住所と氏名）〒 TEL	緊急連絡先との関係	
直近5年間の主な山行歴（月を明記のこと）		

※このワードファイルに記載し、（教育委員会　村上晃弘）まで、メールで送付してください。E-メール：memento17mori@gmail.com
または左記のQRコードからフォームに入力し送信してください。

２０２６年 夏山／アルパイン連絡会のご案内

夏山シーズンを安全に迎えるため、今年も遭難対策部恒例の『夏山／アルパイン連絡会を開催いたします。

当日は、山行中に注意すべきポイントの共有や、実際の山行写真を見ながらの情報交換を通じて、皆様の交流を深める場としたいと考えております。

これから夏山登山を計画される方、すでに山行を企画中の方、また夏山登山に興味をお持ちの方など、どなたでもご参加いただけます。リモートでの参加も可能ですので、お気軽にご利用ください。

なお、山行計画をお持ちの方は、山行計画書（詳細未定の場合は簡単な企画書でも結構です）をご用意ください。あわせて、山行写真データがある方は、SD カードや USB メモリ等に保存の上、事前にご送付下さいますようお願いいたします。

記

１．日　時　　７月３日（金）１９：３０～２１：００

２．場　所　　連盟事務所２階会議室（京都市右京区花園伊町４）

３．申込先　　iwane505@sea.plala.or.jp　　（左京労山　岩根　浩）
※問い合わせ先も同じ

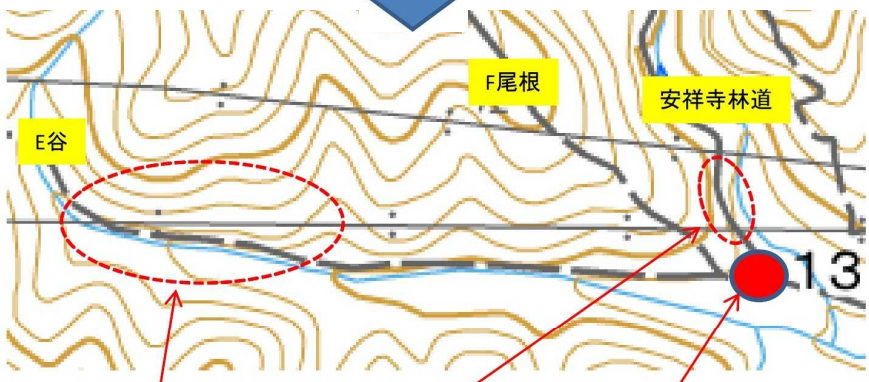
４．締　切　　・参加申込　　：６月２９日（月）
・山行計画、写真等　：６月２６日（金）

５．その他　　・申込メールの件名に「夏山連絡会」とご記入ください。
・参加者には事前に山行計画書・資料をメール配信します。
・リモート参加者には後日返信メールにて参加用ＵＲＬを送付します。

２０２６年無雪期搬出訓練　受付＆訓練場所

受付：8時30分大文字山安祥寺林道入り口
訓練場所：9時00分～15時00分安祥寺林道入り口の西の谷周辺
車で来られる場合は山科駅周辺のコインパーキングに停めて集合場所に来て下さい。





コンパニオンレスキュー実施場所
F尾根の傾斜は緩い。
受付場所から歩いて4分

集会場所

受付場所
安祥寺林道入り口
山科駅から歩いて30分

今回はしません。
搬送ネット訓練
谷の川を超える「送り」も行う。

今回はしません。
組織レスキュー訓練
急斜面が豊富にある。チロリアンも可能。

京都労山 60 周年記念行事

≪記念講演会＆交流分科会≫～お知らせ 第３号～

60 周年記念事業のメインテーマは、

「“京都 18 労山の交流”と“世代間での経験・登山技術の継承”」です。

メインの取り組み(交流企画)として、“記念講演会＆交流分科会”を実施します。分科会は 120 人、講演会は 350 人規模の会場を準備していますので、多くの参加をお待ちしています。**参加費は、無料です。**

開催日：11 月 14 日(土)　場所：京都教育文化センター

午前／交流分科会　9:15 開場(受付)～9:30 開催～12:00 ごろ

①各山岳会の活動報告会

あまり対面で聞くことのできない他会の活動を写真などを見ながら報告していただき、会の垣根を越えた交流の場と、京都労山加盟の山岳会全体がより活発に活動できるきっかけとなる場にできればと考えます。

報告会：田辺、山城、らくなん、洛中、西山、北部より(会は調整中)
途中休憩を入れながら、各会 15 分程度＋αフリートークなど

②連盟活動報告会

青年委員会と女性委員会の休会など連盟活動が以前より縮小してきている中で、各委員会の活動とその必要性を改めて知ってもらう場として、機関誌では伝えきれない話を写真などを見ながら報告します。

報告委員会：自然保護、ハイキング、教育、遭難対策、クライミング
途中休憩を入れながら、各 15 分程度＋αフリートークなど

※①と②は別会場で行います。

午後／記念講演会　13:15 開場(受付)～13:30 開演～17:00

①《いつまでも元気に楽しく登山を続ける為の秘策》講師:安藤真由子さん
　疲れないペース作りや歩き方、日常生活でできる登山のためのトレーニング方法など、何故それが大事なのかをお話しして頂きます。

プロフィール：登山の運動生理学を学び、2005 年鹿屋体育大学院修士課程修了。健康運動指導士、登山ガイド。

②《労山とともに》 講師：飯田昌和さん
　自分史を振り返りながら、様々な山登りジャンルの魅力と、登山者として大切なこと(考えや気持ち、心構え)について、お話しして頂きます。

プロフィール：大学卒業後、上京明峯(現 明峯)に入会。国内の雪山やバリエーションルート、ヨーロッパアルプスの登山歴など。

予定時間
13:15 開場(受付)－13:30～安藤さん講演～15:00－休憩－
15:20～飯田さん講演～16:20－閉会挨拶など－17:00

＝備考＝
　記念講演会は、受付時の混雑をさけるためチケット配布制にします。各会へチケットの原紙をＰＣメールで送りますので必要分をプリントし、入場の際に一人一枚受付へ提出してください。
　また、それぞれの参加者数を以下の通りお知らせください。
――――――――――――――――――――――――――――――――――――
○○山岳会
午前：① ○人　② ○人
午後：○人
※午前の人数は席に限りがあるのでなるべく正確な人数をお願いします。
　午後の人数は大凡で大丈夫です。
――――――――――――――――――――――――――――――――――――

　9 月の実行委員会会議時に中間集計、10 月の実行委員会会議時に最終集計を行いますので、それまでに各会実行委員へご連絡お願いいたします。

　その他、問い合わせなどは、各会の 60 周年実行委員までお願いします。

担当：60 周年実行委員会(田辺／山城／らくなん)

第18回実行委員会(京都労山60周年記念事業)議事録

2026年5月20日(水)　19時30分～20時45分　　(リモート専用)

参加者：宮内・安倉（田辺)、沖(山城)、岩根（左京)、高木（右京)、金山（福知山)、青山（やましな)、奥田（らくなん)、花折（明峯)、近藤(乙訓)、高野(伏見)、西村、坪山（連盟）/13人(敬称略)

＜報告事項＞

① 11月14日(土)記念講演会と集会の枠組みは決まった。6か月しか時間がなく、具体的に準備を進めていく段階になった。→何をやるか、誰がやるか具体的に進めていく。

② 各会からの活動報告　2H　6労山位　15分×6=90分
田辺、らくなん、山城、北部の労山、西山、洛中、他。全体の討議
田辺(宮内)―広報部の 4～5名で担当。インスタ・Pポイント。発表田中さん。
らくなん(奥田)―10～15 分位。ツール・内容は未決定。9月までに仕上げる。
山城(沖)-6月1日の総会で内容を決める。1人か2人で担当。
*当日のプロジェクターとパソコンの確認。互換性があるので事前にチェック要。

③ 客委員会からの報告　2H　5委員会
自然保護、ハイキング、教育、クライミング、遭難対策部
午前の②と③相当数のスタッフが必要になる。実行委員,担当3労山,理事で分担
・司会　・受付　・当日の設営担当　・記録写真　が同時間開催のため、2セット必要になる。受付名簿方式。設営には複数名が要る。記録は高木、高野で担当。

④ 午後から講演会2本。安藤真由子氏とOBの飯田さん。講師担当は西村、青山。360人の来場者の受付態勢が課題。名簿チェックは混乱が予想され、事前チケット配付とする。入場者はチケットをボックスに入れる形をとる。入場者は、各会が事前に把握し実行委員会に報告する。実行委員会から各会へチケットをメール送信する。

午前とは別の司会、受付は複数名必要になる。午前2集会、午後講演会の参加者の報告は別建てとなる。

＊5月27日(水)の3労山のライン会議でたたき台を作り、来月の実行委員会で提示したい。

＜討議事項＞

来年３月発行予定の６０周年記念誌の内容について(５月 19 日記念誌ライン会議で検討した)

記念誌の中身

- 各会からの報告 17 労山
- 客委員会からの報告
- (京都労山 10 年間の活動をまとめる)
  コロナ、会員高齢化による活動力の低下、事務所移転
  北陸新幹線延伸問題、能登半島地震ボランティア活動、大文字山倒木整備
  救助隊一旦解散し遭難対策部立ち上げ、初級登山学校
  海外登山
- ６０周年記念活動まとめ―2025 秋の交流会(深山)11 月８日、2026 春の交流ハイク４月 18 日愛宕山ペース登山、11 月 14 日記念講演会・集会
- 会長、理事長、実行委員長挨拶文
- レジェントに聞く　インタビュー記事　男性、女性各１人

→別途取り上げたい項目があれば、委員会へ連絡をお願いした。
→各委員会の報告のフォーマットは→１０年間の活動と被るため、常任理事会で相談の上、内容、スタイルを決めて行きたい。

→原稿を早期にまとめ、２月には校正には入り、完成させる予定をくむべきである。

以上

＜次回＞　第 19 回実行委員会は、６月 17 日(水)１９時 30 分～　WEB

京都府連盟登山道倒木整備 ―大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

４月から新島襄のお墓の南の方を整備していします。行きかう登山者が多く整備のやり甲斐があります。登山者に迷惑がかからないように整備します。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できますのでご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は京都大阪森林管理事務所の承認を得て実施しています。伐採する倒木には１本１本管理事務所の伐採許可番号札が貼り付けられています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

★実施日： ７月 11 日８月 22 日（いづれも土曜日）
本降りは中止。小降りは状況によって実施。天候が怪しい時は前日か当日の朝早く判断して中止メールを送ります。
★申し込み締め切り：実施週の月曜日
★集合場所：南禅寺タクシー乗り場横の山門　８時 30 分には出発します
★参加申込先：連盟登山道整備担当　やましな山の会 青山郁夫
080-3797-4392　携帯メール　2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp
留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。
★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者
★持ち物：カッパ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）お弁当、救急薬品　ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ（任意）、笑顔（必携）
必要に応じて簡易ハーネス、カラビナスルー装備、自己確保装備
★共同装備：9㎜.8㎜ロープ、ビニール紐、カラビナ、ダック、サムスプリント
★その他



・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
・木が 1/3 切れたら声を掛けること。1/3 でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
・切った木を運ぶ時も木がどう動くか予測しておく。
・コロナはまだ続いています。インフルエンザも心配です。
本人や同居家族で微熱や、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行って下さい。

京都府連盟 ～大文字山登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2026 年 5 月 16 日（晴れ）

やましな：郁夫　久子　右京：西村澄子　荒木賢子　市岡晴美

南禅寺山門 8:16--8:42 新島襄のお墓の南整備 9:58--10:06 新島襄のお墓の南東の尾根、南東の谷整備 15:38--16:02 南禅寺山門

南禅寺奥の新島襄のお墓の東側の整備は２回目。今回も登山者が一杯歩いていた。何人もからねぎらいの言葉を頂いた。外国人の女の人が片言の日本語で「アリガトウ」と言ってくれたのが嬉しかった。

整備している箇所は４回程度で終わるだろうと思っていたが意外に時間がかかることが分かった。登山者も予想以上に通るので安全を確保して迷惑を掛けないように整備を進めたい。また、これから暑くなるので十分な水分補給と休憩を取って熱中症にならないように整備をしたい。

どうですか、一度、参加してみませんか？　荒れていた登山道や登山道周辺が苦労して整備して綺麗になる風景を見るのはとても気持ちがいいですよ。お待ちしています。

西村：風は、心地よかったです。作業は、年々疲れます。ハードではないのですが・・・！歳のせいでしょうね♫鼻唄混じりでは、出来ません！

荒木：暑くなる予報でしたので、水分を多めに用意して作業に取り掛かりましたが、樹林帯の中は風も有り、意外と涼しくて助かりました。
これからは冷たいものが欲しくなりますね

市岡：枯れていると思って枝を払ったら先端にはまだ青い葉がついていてびっくり。ソヨゴは倒れても芽を出すしぶとい木ということはわかっていたけどここまでとは。ごめんなさいです。気をつけます。

久子：南禅寺からの道は登山者も多く、遣り甲斐を感じますし、達成感もあります。何より登山者が安心して安全に歩いてもらえるよう、朽木や倒木の整備に励みます。幸い、木陰なのがありがたいです。来月からは結構幹の太い木を切ります。
応援よろしくお願いいたします。

新島襄のお墓の南側の道を綺麗にする



次回、登山道を跨ぐ杉の伐採の為の迂回路作り



重い木は二人で運ぶ
それでも重い



杉の大木の枝切り
切り応えがあった



各地方連盟皆さん！
Instagramを活用して
仲間を増やそう！

Instagram Zoom講習会



6月26日（金）
19:00～

申　込　全国連盟事務局宛
(jwaf@jwaf.jp)

申込締切　6月24日(水)

申込はコチラからも

日本勤労者山岳連盟連盟組織部

Climb Together with JWAF

登山者の皆様へお知らせとお願い

知床の登山道再開にむけた今後の取組みについて

2025年8月に羅臼岳で発生したヒグマ人身事故の影響により、下図の登山道・遊歩道は現在閉鎖中です。
2026年7月からの利用再開を目指し、再発防止の対策を準備しています。

閉鎖解除予定日：

2026年7月5日（日）

※諸事情により日程が変更となる場合があります。



ヒグマによる人身事故を防ぐためのお願い

知床半島は、ヒグマが高密度に生息している場所です。ヒグマのリスクを理解し、最新情報の確認と事前の準備をしてください。登山道が開いている＝絶対安全ではありません。
リスクを把握し、自らの技量や装備を踏まえたうえで、「登る・登らない」の判断はご自身で行ってください。
登山計画書の提出も忘れずにお願いします。

突然の遭遇を防ぐ

ヒグマとの予期せぬバッタリ遭遇がもっとも危険です。
登山の際は、**「クマ鈴や声出しなどで音を鳴らす」「見通しの悪い場所や暗い時間帯は特に注意する」「単独行動を避ける」**などの対策をご自身でしっかりと行ってください。

万が一に備える

万が一、登山道でヒグマから攻撃を受けた場合に備え、**「クマ撃退スプレー」を携行する**ことを強く推奨します。またスプレーは、ザックの中などに入れず、すぐに取り出せる場所に身に着けてください。ホルスター等に入れ、誤射しないようにご注意ください。

※クマ撃退スプレーは、知床自然センター、知床羅臼ビジターセンター、ルサフィールドハウスにて貸出を行っています（¥1,100/24H）。

引き寄せない

ヒグマは非常に鼻の良い動物です。人間の食料やゴミの匂いでヒグマを引き寄せないよう、**匂いの出るものは密閉式の袋に入れる**などしてください。山中で泊まる場合は決められた野営地に泊まり、食料やゴミは必ず野営地に設置している**フードロッカーに保管**してください。

事故再発防止のための新たな取組み

登山エリアでのヒグマ情報の提供

登山口やウェブサイトで登山者に向けたヒグマ情報の発信を強化します。
特に、登山前に確認の必要なヒグマの目撃情報や注意喚起情報などは随時更新し、発信する予定です（7月～9月）。

ヒグマリスクに応じた登山道の緊急閉鎖

登山道で危険な行動をとるヒグマ（問題個体）が確認された場合など、人身事故のリスクが高いと判断された場合、各登山口を緊急的に閉鎖します。

問題個体への厳格な対応

危険な行動をとるヒグマ（問題個体）への捕獲を含む対応の強化を図ります。
自然公園法等に基づくヒグマへの接近・餌付け行為への厳格な指導を実施します。

疑問を解消し、万全の準備で山へ向かいましょう

再発防止対策と今後の登山道利用に関するQ&A

1 登山道の利用が再開されるということはもう安全ということですか？

いいえ。山にはヒグマに限らず、天候による低体温症、落石、滑落等、様々なリスクがあります。登山口が開いていてもそのリスクがゼロになることはありません。自分の安全は自分で守ることを原則とし、ご自身の技量や装備、知識を含む事前準備を今一度確認して、登山の実施や行動の判断をしてください。

2 登山口の閉鎖は事前に予告されますか？閉鎖した際はどこに情報が掲示されますか？

緊急的に判断するため、予告はできません。
ただし、閉鎖した場合はウェブサイト等でリアルタイムに情報を更新し、登山口の掲示板にも情報を発出します。登山前にはHP「知床情報玉手箱」や「知床のひぐま」をご確認ください。
知床のひぐま：https://brownbear.shiretoko.or.jp/
情報玉手箱：https://center.shiretoko.or.jp/i-box/

3 「新たな取組み」は他の遊歩道でも施行されるのですか？

今回の取組みは羅臼岳登山道（岩尾別コース、羅臼温泉コース）、硫黄山登山道、知床連山縦走路、羅臼湖遊歩道を対象として実施するものです。
知床岬へ向かう海岸トレッキングや沢登り、冬山登山などは対象としていません。従前通りご自身の責任と判断に委ねられます。

4 登山中に登山口が閉鎖になった場合、どうすればいいですか？

もし山行中に登山口閉鎖の情報を得た場合は、最新情報の入手に努めるとともに登山を中止してください。
下山時には自身の周囲に十分注意しながら進み、別のパーティーがいる場合は、できるだけまとまり複数人で下山を試みてください。

5 登山者に求められる対策や手続きはありますか？

知床地域での登山の計画にあたっては、利用の心得（ルール）の確認と遵守をお願いします。また、求められるヒグマ対策についても心得にまとめられています。また、登山前にはリスク情報（注意喚起情報）を必ず確認して下さい。利用の心得やリスク情報については準備ができ次第、ご案内予定です。

6 今後、登山道の利用可能な期間は固定されるのですか？

今年度は、再発防止対策の準備のため、登山口の利用は7月5日以降としています。登山道の再開以降は、利用期間などを定める予定はありませんが、登山道を対象とした情報発信や緊急閉鎖などのヒグマ対策は、主に7月～9月の期間に行う予定です。

最新のヒグマ出没情報については、右記のサイトからご確認ください。
https://brownbear.shiretoko.or.jp/

知床のひぐま

2025年8月のヒグマによる羅臼岳人身事故の報告書および再発防止策の概要については、下記URLよりご確認ください。
知床データセンターHP（環境省）
https://shiretokodata-center.env.go.jp/press/houdou.html

発行：知床ヒグマ対策連絡会議（構成機関：環境省釧路自然環境事務所、林野庁北海道森林管理局、北海道、斜里町、羅臼町、標津町、公益財団法人 知床財団）

二百名山登頂記録 65　　乙訓山の会　小川　繁

№180 **大日ヶ岳　1708m**　　2010.6.5(土)～6(日)北陸地方単独山行

6.5(土)ダイナランドスキー場Pより山頂往復

5(土) ダイナランドスキー場Pより往復 上り 1h16(2h10) 下り 1h12(1h30) 計 2h47(3h40)

02:00 過ぎ自宅発～07:35 金剛堂山往復(3H24)～移動

13:50 ダイナランドスキー場P着。スキーシーズンが終わっても管理人がいて山菜採りは 1000 円、登山は 100 円の利用料を徴収。

13:53～リフトに沿ってスキー場内のザレ石の道を登る。今からなら暗くならない内に下山出来そうだ。山菜(蕗・蕨)を手に次々に下山して来る人達 10 人程とすれ違う。

14:23 リフト終点。ここからは樹林帯の中の道。やがて 1374，9mピーク。ここから少し急になる。

14:44 高鷲スノーパークからのリフトが見える最接近地点。そう大きくないブナ林の明るい道を行く。大日岳・国有林の看板がある。

15:00 前大日山頂。正面に大日ヶ岳が見える。ここから道は左へ少し下り、くの字に折れて右へ登り返す。若葉の緑の濃淡が美しい。

15:09 大日ヶ岳山頂。右にひるがの高原からの道が続いている。北には白山が沢山の残雪を冠り、少し薄雲を纏っている。

15:18～白山・御嶽・乗鞍岳の遠望を楽しみ乍ら下山。途中木の根に躓いて転倒。流石に寝不足で運転して来て、2座も続けて登ると足が疲れている。ゆっくり下る事にして、笹原の中に蕨を探し乍ら下山する。2人追い越す。リフト終点辺りから膝が痛み出す。特に左が激しく痛む。さっき転倒した時に変になったか？少し歩いてはストレッチを繰り返し乍ら何とか下山。ザレ石の道は滑るので外れて草原の中を歩く。

16:40 ダイナランドスキー場P着。何とか暗くならない内に下山出来た。管理人は既にいなくてホテルのフロントへ下山を報告する。このスキー場は箱館山スキー場と同じ経営で、同様に百合園を名所にしているそうだ。

16:50～どこかで夕食をと道の駅・大日ヶ岳へ寄るが、トイレとラーメン屋のみ。諦めて白鳥～R158を道の駅・九頭竜へ向かう。ここもレストラン等は全て閉店。7㎞先にあると言う九頭竜♨へ向かう。先ずは平成の湯に入り足を揉み解して疲れを取る。休憩室で横になり足を上げて溜まった乳酸を流す。パンパンだったふくらはぎが随分柔らかくなった。近くのホテルのレストランは団体客で営業終了のため、温泉のPの横でお湯を沸かしカップ麺等で夕食。温泉でビールも買え、暑くも寒くも無く虫も来ないので車中泊には快適な季節。しかも明る過ぎず奥まっていて騒音も無いこのPは最適。「下の駐車場はトイレも水もあるので時々自炊している人がいる」と教えて貰う。20:30 頃からぐっすり眠る。明日の朝はそちらへ移動しよう。







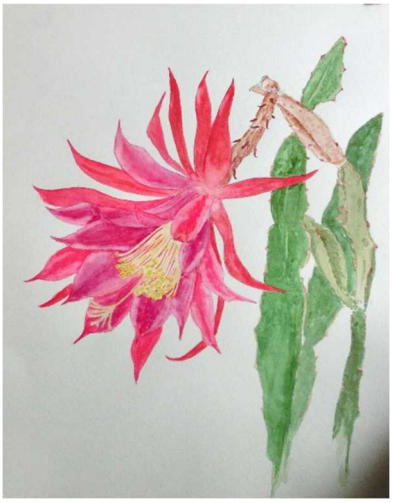






7月号案内

表紙の絵　　屋根谷　克己　さん　（らくなん山の会）



孔雀サボテン

家で鉢植えにしています。

7月頃毎年咲きます。

＊クマ出没のニュースが続いています。栃木県では宇都宮市街地にクマが現われて繁華街を走り回ったり、福島市内では住宅や工場内に侵入して人襲うなどしました。天橋立では、松並木にクマ一頭が目撃され、砂浜を走ったり海を泳いだりしていました。麻酔銃で捕獲され、けが人はいませんでしたが、春先から目撃情報が増えています。

クマに対してはクマ鈴、ラジオ、笛、声出しなどで人間の存在を知らせることが大事とされます。

単独行動はなるべくせずに、複数人で行動し、早朝や夕暮れ時の行動は避けるようにと言われます。上高地などのキャンプ場でもゴミや残飯は放置せず、食料は鉄の倉庫に保管することが義務付けられています。

クマに遭遇してしまった時は非常手段でクマ撃退スプレーを使う手段もありますが、とっさに使いこなせるとは限りません。普段の準備が必要です。

＜お知らせ＞

表紙のイラストや写真を提供ください

労山会員の方やお知り合いで連載を引き受けてくださる方をご紹介ください。例えば「野鳥に詳しい方」「高山植物、野草に詳しい方」「コケやきのこに詳しい方など会員みなさんに知識を広めてくださる方を募っています

【投稿先】　京都府勤労者山岳連盟　機関誌委員会　高野　寛

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　hirossan-1954@nifty.com

＊原稿サイズ　B５版　１行約36字　１頁約36行

＊字体　ＭＳ明朝体　１１Ｐ　余白上、左、右各２０㎜ 下２３㎜

２０２６年　京都府連盟　月間予定表

７月　（文月・JUL）		
1	水	
2	木	
3	金	夏山/アルパイン連絡会
4	土	国民平和大行進 京都－兵庫 引き継ぎ
5	日	
6	月	自然保護委員会
7	火	事務局長会議
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	大文字山登山道整備
12	日	
13	月	常任理事会
14	火	
15	水	60 周年実行委員会
16	木	
17	金	やまびこ利用日
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	京都労山印刷　遭難対策部 ハイキング委員会　教育委員会
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	全国連盟 Inst6agram 講習会
27	月	常任理事会
28	火	気象勉強会
29	水	
30	木	
31	金	

８月　（葉月・AUG）		
1	土	
2	日	
3	月	自然保護委員会
4	火	事務局長会議
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	常任理事会
11	火	山の日 山の日記念全国大会 岐阜 in 飛騨高山
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	京都労山印刷　遭難対策部 ハイキング委員会
18	火	教育委員会
19	水	60 周年実行委員会
20	木	
21	金	
22	土	大文字山登山道整備
23	日	
24	月	常任理事会
25	火	気象勉強会
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
日	日	
31	月	